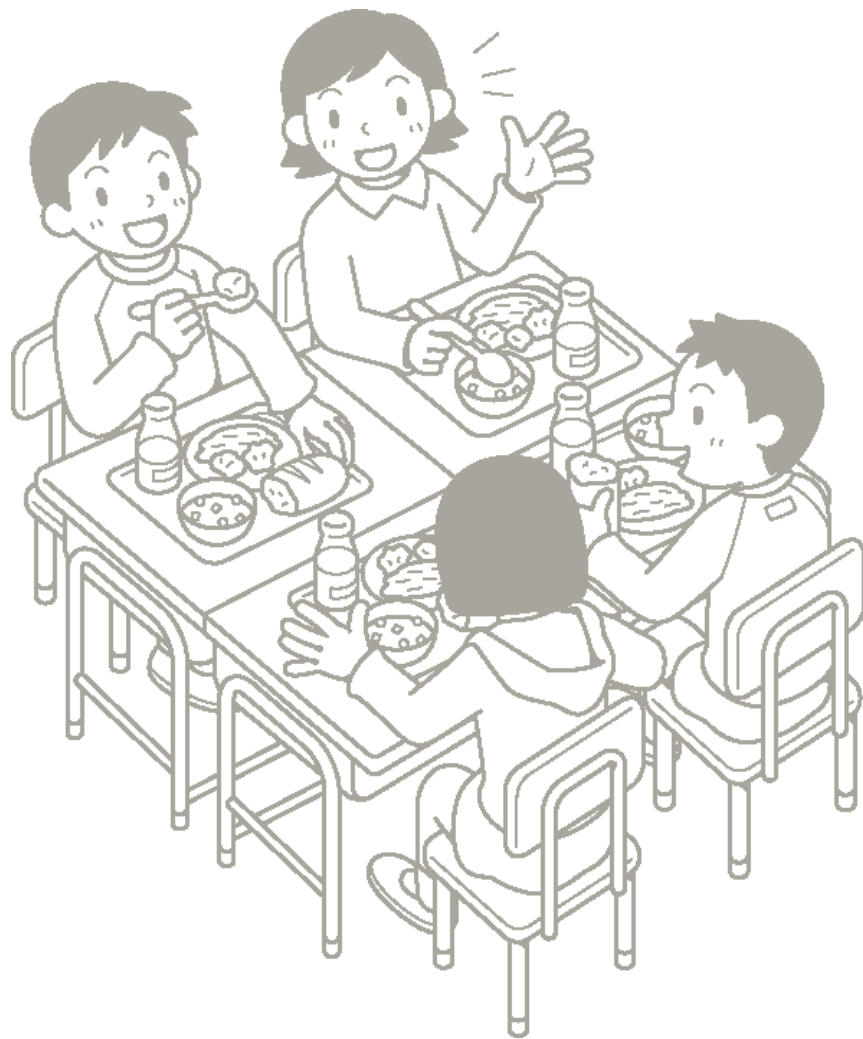


特別教室から

- 保健室・給食室
- 支援学級・図書室



保健室から

保健室は どんなところ？

保健室は、病気・けがの手当て・健康診断の実施はもちろんのこと、子どもたちが困ったこと・心配なことがあったときに相談できる場所でもあります。



① 病気・けがの応急手当について

病気について

症状や訴えをよく聞き、程度によっては保健室で休養します。（原則、内服することはありません。）それでも体調不良が続くときは、保護者の方に連絡を取り早退となります。

早退時は、原則として保護者の方にお迎えに来ていただきます。

けがについて

保健室で応急手当を行います。程度によっては医療機関を受診します。

受診するときは、保護者に連絡を取り、保護者の方にも病院に来ていただきます。（連絡が取れずに受診することもあります。）

② 家庭連絡カードについて

家庭連絡カードは、病気の時やけがをして受診する時・その他の緊急連絡時に使用します。いつでも連絡が取れるように、カードには必ず連絡の取れる連絡先をお書きください。

<記入についての注意事項>

- 1 記入もれのないように確認をお願いします。（何もなければ斜線）

健康保険証の欄（コピー可）・裏面の既往症に関する欄も必ず記入してください。

緊急を要する場合がありますので、勤務先や携帯電話の番号もご記入ください。

- 2 健康保険証・仕事先・電話番号などを変更した時は、担任に必ずお知らせください。

- 3 裏面の「同意書」欄について

学校より医療機関を受診する時、「個人情報保護法」により、本人や保護者の同意なしに医療機関が他のもの（学校）に、負傷・疾病などの内容や治療状況などの個人情報を提供することができなくなりました。

この「同意書」は、保護者が病院に来られない場合でも迅速な対応が行われるように、学校が医師等から治療内容や症状等の説明を受けることができるために必要なものです。

趣旨をご理解いただき、ご記入をお願いします。

③ 健康診断について

健康診断は、おもに4月から6月にかけて行われます。

学校での健康診断は、学校生活を送るにあたり児童の健康状態を把握し、健康教育に役立てるといった役割があります。

健康診断は、疾病を確定するものではなくスクリーニング検査になります。

ですから、疾病の疑いが見つかったときは「健康診断結果票」をお渡ししますので、医療機関での検査をお勧めします。

健康診断項目

項目	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
身体測定	◎	◎	◎	◎	◎	◎
内科検診	◎	◎	◎	◎	◎	◎
眼科検診	◎	◎	◎	◎	◎	◎
耳鼻科検診	◎	◎	◎	◎	◎	◎
歯科検診	◎	◎	◎	◎	◎	◎
尿検査	◎	◎	◎	◎	◎	◎
聴力検査	◎	◎	◎		◎	
視力検査	◎	◎	◎	◎	◎	◎
心臓検診	◎	内科検診で必要とされた児童				
結核検診（問診票）	◎	◎	◎	◎	◎	◎

④ 子どもの健康について

早ね・早起き・朝ごはんの習慣をつけましょう

最近の子どもたちは、睡眠不足の傾向があります。

そのため、朝からボーっとする・朝食がおいしくない、食べたくない・なんとなくしんどいなどの症状が多く見受けられます。特に、学校生活が新しく始まる4月から5月は、緊張が続いて心身ともに大変疲れる時期です。

夜は早めに寝させて、朝は7時までに起こしてゆっくりと朝食をとり、排便も済ませて登校できるようにしてあげることが大切です。

⑤ 日本スポーツ振興センターについて

学校管理下（登下校中も含む）における児童の負傷で医療機関にかかった場合、申請によりその医療費が日本スポーツ振興センターより給付されます。

対象は、薬剤を含む総医療費点数が500点以上となります。（会計時に医療機関でご確認ください。）

なお、子ども医療制度・ひとり親医療制度などを利用された場合、保護者負担額と診療点数の1割を加算して給付されます。

高石市ではお子さん全員にこの制度に加入していただいています。

一人当たりの掛け金は、1年間で945円（市の負担485円・保護者負担460円）です。



⑥ 学校感染症について

飛沫感染するもので、学校において特に流行を広げる可能性が高いものを、**予防すべき感染症**として法律で定められている病気があります。これらの病気と診断された場合は、**出席停止の扱い**となり、**医師の許可が出るまで登校できません**。

なお、休むための医師による意見書や登校許可書は必要ありません。

病気の予防の基本は、規則正しい生活(早ね・早起き・朝ごはん)・うがい・石けんでの手洗いです。

毎朝のお子さまの様子に気をつけて、心配なことがあれば担任までご連絡ください。

*保健室は、救急処置をするだけのところではありません。家庭と学校で共に子どもたちの健康を見守っていきたいと考えています。気になることがありましたら、どうぞ保健室へお越しください。

第2種学校感染症 (児童が感染しやすく、学校において流行しやすい)

病名	出席停止期間	おもな症状	感染経路	潜伏期間	伝染可能期間
インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで	発熱・頭痛・腰痛・全身倦怠感・鼻づまり・くしゃみ・痰など	飛沫	1～3日	発病後3～4日
百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで	はじめは軽い咳、のどの発赤がみられる。発病後、1週間くらいから激しい咳が続き、特に夜間がひどい。	飛沫	1～2週	発病後約28日
麻疹(はしか)	解熱したあと3日を経過するまで	発熱・咳・鼻水・目やに・頬の内側に白い斑点(コプリック斑)ができる。発病後4日目より皮膚に発疹。	空気	9～12日	発疹のでる5日前から、でたのち4日間
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで	37～38℃の発熱。まず片側、次いで両側のあごの後ろが大きくはれて痛む。食欲不振・嚥下困難。	飛沫	1～2週	発病前7日から発病後9日
風疹(3日はしか)	発疹が消失するまで	発熱・発疹・耳の後ろや首、わきの下などが腫れる。咳や結膜の充血。	飛沫	2～3週	発疹のでる7日前から、でたのちの7日間
水痘(水ぼうそう)	すべての発疹が痂皮化するまで	水ほうのある発疹が、からだ中に次々と出る。やがてかさぶたとなる。	空気接触	2～3週	発疹のでる1日前から、でたのちの6～7日
咽頭結膜熱(プール熱)	主要症状が消退したのち2日を経過するまで	発熱・のどの痛み・結膜炎・首のリンパ節の腫れ。	飛沫・接触経口	5～7日	発病後2～3週
結核	医師において、感染のおそれがないと認めるまで	初期は自覚症状がほとんどない。微熱・疲労感・体重減少・咳痰(×線で発見されることが多い)	空気	1～2か月	感染を受けても臨床症状の出現は、一様ではない。年齢・菌量・体質などにより、発病時期は様々。
髄膜炎菌性髄膜炎	感染の恐れがないと認めるまで	激しい頭痛・嘔吐・高熱・けいれん・意識障害・首の後ろの硬直などのあと、1～2日以内に死亡	飛沫	3～4日	免疫力の弱い乳幼児が感染しやすく、重症化しやすい

第3種学校感染症（症状により医師において伝染のおそれがないと認めるまで）

- * コレラ・細菌性赤痢・腸チフス・パラチフス……（経口感染）治癒後登校可
- * 腸管出血性大腸菌・流行角結膜炎・急性出血性結膜炎……（経口感染）感染のおそれがないと認められた後登校可

第3種学校感染症（その他）

- * 溶連菌感染症・・・潜伏期間（2～3日） 抗菌薬の治療後24時間以上経過して、全身症状が良ければ登校可能
- * マイコプラズマ感染症・・・潜伏期間（2～3週） 急性期をすぎ、症状が改善して全身症状が良ければ登校可能
- * 流行性嘔吐下痢症（感染性胃腸炎）・・・潜伏期間（1～2日） 下痢・嘔吐症状が軽快後、全身症状が良ければ登校可能
- * 伝染性紅斑（りんご病）・手足口病は出停扱いではないので、体調良ければ登校してください

感染性胃腸炎による学級閉鎖等対応について

ノロウイルス等による感染性胃腸炎は手指や食品などを介して、経口で感染するものです。そのため感染防止を最優先と考え、教育委員会が「感染性胃腸炎による学級閉鎖」を決定した場合、当該の学級については、その日の給食の提供を中止し、速やかに児童を下校させる措置を取ることになりました。児童の下校については、引き渡しによる下校となります。（学級閉鎖を決定した当日から3日間の学級閉鎖となります。）

なお、インフルエンザやその他の感染症による学級閉鎖については、これまでと同様になります。下記の表でご確認ください。

原因	その日の授業について	給食について	下校について
感染性胃腸炎による学級閉鎖	決定の時点から学級閉鎖とし、 <u>その当日と翌日・翌々日までの閉鎖</u>	<u>その日の給食は中止</u> する。（その学級については給食はありません。）	引渡し下校となります。（引渡しカードに記載の方の <u>お迎えをお願いします。</u> ）
<u>インフルエンザ</u> や <u>その他の感染症</u> による学級閉鎖	決定の日は、 <u>時間割どおり授業</u> を行う。 <u>その翌日から</u> <u>感染症によって3～5日間</u> の学級閉鎖	その日は <u>給食がありま</u> す。	その日の下校は、 <u>普段どおり</u> となります。

※学級閉鎖を行う期間については、各校より出されるお手紙やメールで再度ご確認ください。

引渡し下校の際は、昼食がありませんので、できるだけ速やかにお迎えをお願いいたします。

給食について

★どうやって給食は決まるのですか？

高石市では、市内の7校の小学校で同じ給食を実施しています。

- ① 担当の栄養教諭が栄養、給食予算を考えて翌々月の献立の原案を作ります。献立は、子どもたちの成長や発育、健康維持に必要な栄養量を満たし、特に家庭で不足しがちな食品（野菜類、芋類、豆類、魚類、海草類）を取り入れるよう心掛けています。
- ② その献立の原案をもとに献立作成委員会を開き、各小学校から教員、PTA、給食調理員の代表が集まって、翌々月の献立を決めます。
- ③ 次に物資購入委員会を開き、各小学校から教員、PTA、給食調理員の代表が集まって、翌月の給食に使う給食の材料を選びます。

★どんな材料を使っているのですか？

- ・ 給食の材料は、新鮮なもの、安全なものを市でまとめて購入しています。
- ・ 加工品については安全性の高いもの（合成保存料、合成甘味料、着色料、発色剤などが含まれていないもの）を使用しています。（ベーコン、ちくわ、調味料など）
- ・ できるだけ日本国内の産地ならびに日本国内で加工されたものを使用しています。

★どうやって給食をつくっているのですか？

- ・ 高陽小学校では、調理員7人で、約440名分（児童数＋教職員）の給食を作っています。
- ・ 給食室の大きな回転がまを使っておかず（揚げ物、煮物、炒め物）を手作りしています。
- ・ 食中毒対策として、しっかり加熱し調理します。そのため、生野菜のサラダやカットした生の果物はありません。



★食中毒は大丈夫なのですか？衛生対策は？

- ・ 給食の材料は、使う前にしっかり検品（鮮度、腐り、異物、賞味期限、製造元など）します。
- ・ 毎日、衛生管理点検表でチェックしています。
- ・ 調理前、調理作業後の2回に水道水の水質検査をしています。
- ・ 毎月2回の調理員の検便検査を実施しています。
- ・ 調理器具、食器は洗浄と消毒をしっかりとしてから使用しています。
- ・ 出来上がった料理の中心温度が85℃以上あるかを計ってしっかり火が通っているか調べます。
- ・ 子どもたちが給食を食べる30分前に、校長が給食を検食します。

★給食費はいくらなのですか？

給食は、子どもが食べる食材料費のみの金額です。(人件費、光熱費は含まれていません)
低・中・高学年の3段階に分かれていて、月額で毎月徴収させていただきます。

	1食単価	月額	年額
1・2年(低学年)	220円	3900円	42900円
3・4年(中学年)	226円	4000円	44000円
5・6年(高学年)	231円	4100円	45100円

(R. 元年度の金額)

※ 1年生の給食は、4月の中旬から始まります。

そのため、1年生の4月の給食費は半額の1950円を徴収させていただきます。

★給食の始まりと終わりは？

各学期とも、始業式の翌日から終業式の前日まで給食を実施します。(約190回)

★パンとごはんの日について

・パンの日は、月・水曜日の週2回です。主なパンは4種類あり、献立により変わります。
その日の朝、パン工場で焼き上げたものが納品されます。

こっぺパン



クレセントロール



うずまきパン



他に、黒糖パン・リンゴパン・さつまいもパン・クロワッサン・オリーブパンなどがあります。

・ごはんの日は、火曜日、木曜日、金曜日の週3回です。その日の朝、炊飯工場で炊いたものを、保温容器に入れて納品させます。月1回、麦ごはん・玄米ごはん(約1割の麦や玄米)があります。

月に1回アルファー化米を使った炊き込みごはんがあります。(学校で炊きます)

★牛乳について

1年～6年で同じびん牛乳1本(200cc)がつきます。



★給食エプロンはあるのですか？

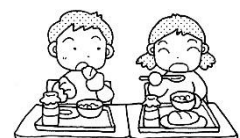
給食のエプロン、帽子、袋、マスクはセットで個人もちです。

給食当番になったら、金曜日に持ち帰っておうちで洗濯をお願いします。

★給食の時間は？

12時30分～13時10分

(配膳・・・10分 食事・・・20分 かたづけ・・・10分)



★ 食物アレルギーの子どもはどうするのですか？

・給食室で対応できる除去食は、卵アレルギーの方のみです。

卵アレルギーの方は、給食室で卵を取り除いた除去食を、色が違う食器に入れて配膳しています。
(病院を受診し、学校生活管理指導票を提出してください)

・牛乳アレルギーの方は、牛乳の注文をカットします。年度末(3月)に給食回数分の牛乳代金1年分を返金します。(医師の診断書のある方のみ)

・卵、乳以外で食物アレルギーがあり、医師からの指導を受けておられる場合は、除去食はできませんがご相談ください。

★ 給食試食会について

保護者の皆様に給食を試食していただき、給食についての理解を深めていただきたいと思います。そのため試食会を年間1回開いています。

学校での食育のとりくみについて

★ 食育ってなんですか？

近年、朝食欠食、偏った栄養の取り方など食生活の乱れや肥満、痩身傾向など、子どもたちの健康を取り巻く問題が深刻化しています。

こうした現状をふまえ、平成17年に「食育基本法」ができ、子どもたちが食に対する正しい知識と望ましい食習慣を身につけることができるよう、学校でも積極的に食の勉強を取り組んでいくことになりました。

★ 高陽小学校の食育は、どんなことを考えていますか？

学校での食育と家庭が連携し、次のような子どもに育ててほしいと願っています。

めざす子ども像

○朝食をしっかりと食べて登校する子どもを育てる

○野菜に関心を持ち、しっかりと食べることへの知識と態度をもつ子どもを育てる

○健康にいい食べ物を選ぶことができる子どもを育てる

○感謝の気持ちでマナーよく食べる子どもを育てる

★いつの時間にどんなことを教えているのですか？

授業では、1、2年では生活科の時間に、3～4年は、総合の学習の時間に、5～6年は、総合の学習の時間や家庭科の時間に学習をしています。

内容

1年・・・給食について

2年・・・3色栄養

3年・・・3色栄養

4年・・・朝食について

5,6年・・・健康な食生活について(実習も実施)

支援学級について

ひとりひとりを大切に

◇にこにこ学級について

高陽小学校には、生活面や学習面で、十分な配慮や関わりを必要とする子どもたちのために、支援学級「にこにこ学級」があります。子どもたちは、にこにこ学級で、個人の特性に合った教育を受けています。肢体不自由や視覚障がいのように目に見えて支援が必要な障がいもあれば、発達障がいや発達遅滞、情緒障がい、聴覚障がいのように、目に見えない障がいもあります。

一口に障がいといってもその種類や原因は様々です。にこにこ学級では通常の学級とも連携を取りながら、子どもの実態に応じて苦手な教科を学習したり、苦手な単元を部分的に抽出して学習したりしています。

にこにこ学級に通う子どもたちは、それぞれの発達段階に応じた課題に一生懸命取り組んでいます。また、いろいろな人との関わりの中かで成長できるように他学年との交流会にも参加しています。

◇入学してから心配になったら・・・

通常の学級の中にも、頑張っているのに段々授業についていけなくなったり、友達とのコミュニケーションを上手にとることができずトラブルを起こしたり、イライラしてしまう子どもたちがいます。そのような子どもたちは周囲からの理解や支援を得られず、性格やしつけのせいとされる傾向がありますが、なんらかの発達障がいを持っている場合もあります。低年齢のうちに周囲が児童の様子に気づき、関わり方に配慮することで学校生活がスムーズに送れるようになりします。本校では、気になる児童一人ひとりへの対応の仕方をお家の人と一緒に考えながら、全職員で支援していく体制を取っています。その子の持っているいいところを伸ばしつつ、困っている点を改善または克服するために、適切な教育や指導を通じて必要な支援を行っていくことを特別支援教育といいます。本校では、特別支援教育の理念を障がいの有無や個々の違いに関係なく、全ての子どもたちに伝え、クラス作りに生かしていきたいと考えています。

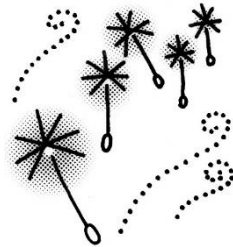
入学してから、また学年が進んでから何か心配なことがあれば、担任の先生を窓口と考えてご相談ください。一人ひとりを大切にみんなで支えていきたいと思えます。

通級指導教室（ことばの教室）について

高石市内の小学校3校（清高小学校・羽衣小学校・加茂小学校）に設置されています。日常会話や音読の中で、「さかな」→「たかな」・「チーズ」→「キーズ」など発音がしにくかったり、コミュニケーションが難しい等、ことばの問題の改善をはかります。ことばのやりとりを楽しみながら、口形や舌の位置の訓練等を行います。

基本的に週1回の通級で、保護者の方の送迎が必要です。保護者の方も授業に同席される方がほとんどです。

通級開始、終了については随時ですので、ことばの面での気がかりな事がありましたら、いつでも担任までご相談ください。



『こころの相談室』について

学校は集団生活の場です。色々な個性をもった友だちや教師と過ごす中で人間関係のあり方を学んでいきます。ですから、人間関係がうまくいかなかったり、トラブルになったりすることもあります。

お子さんに何か気になること、お困りのことがある場合は、何よりもまず担任に電話や連絡帳で気軽に相談してみてください。担任は、家庭と学校をつなぐ「窓口」です。

また、もっと専門的な対応を希望される方のために臨床心理士の先生を月1回お迎えして、相談活動を行っています。先生は、高度の専門的知識と豊富な経験をもっておられ、児童だけでなく、子育てに悩んでおられる保護者の方々にも大変好評です。ご利用いただくことで、悩み解決の糸口が見つかればと考えています。予約制で1回の時間は45分となっています。学校に連絡をいただけたら、時間等調整します。お気軽にご相談ください。

こころの相談室から

R 元年 高南中学校区 スクールカウンセラー

スクールカウンセリングってなに？



“カウンセリング”という言葉聞いたことがありますか？

カウンセリングとは簡単に言うと、「相談」のことです。

スクールカウンセリングとは、「学校で行う 子どもや子どもの保護者を対象とした相談」ということとなります。災害や事件があったときに、「スクールカウンセラーを派遣しました」とテレビで報道されることも多くなりましたので、ご存知の方もいらっしゃると思います。

大阪府では、精神科医あるいは臨床心理士または公認心理師がスクールカウンセラーとして、学校での相談をお受けしています。

高陽小学校のスクールカウンセリングとは？



高陽小学校のスクールカウンセリングは、高南中学校区のスクールカウンセラーが担当しています。お子さまに関することが基本になりますが、お家の中で解決することが難しいと思われたときには、お気軽にご利用ください。

月1回、高陽小学校での相談日があります。学期のはじめにお配りする相談の予定をご覧ください。学校にお尋ねください。相談のご予約は、高陽小学校が窓口になっておりますので、お電話をいただくか、担任の先生を通じてお知らせください。

相談された内容は、基本的には秘密を守ります。しかし、その内容が自分を傷つけるもの、他者を傷つけるものである場合には、この限りではありません。

相談は、1回 50 分の時間をお取りしています。限られた時間ではありますが、その中で一緒に考えさせていただきたいと思っています。時期によってはご予約が多く、ご相談までにお日にちをいただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

低学年のサポートのポイント



低学年は、学校生活に慣れていくことが大事なときです。

学校生活では、学習の時間が1日のほとんどを占めています。授業はもちろんのこと、宿題という新しい習慣を身につけていくことになりますが、これが結構難しいこともあります。

何事も習慣づけるためには、できたことをしっかりとほめてやるのが大切だと思います。そうやって子どもたち自身が「自分はできるんだ」と思うことができれば、その気持ちのつながりが習慣になっていきます。「これくらい出来て、当たり前」と思うこともあるかもしれませんが、新しいことの獲得を子どもと一緒に喜んでやれるといいなと思います。

また、当たり前を続けていくことにも大きなエネルギーがいるものです。続けてできていることも、ときには注目してあげたいものです。

中学年のサポートのポイント



中学年は、慣れたものから少しずつ変化が出てくるときです。

学習ではだんだんと学ぶ内容が難しくなったり、友だち関係でも仲良しグループができたりと、低学年のころと変化してきます。また、友だちと自分の違いを知り、友だちと自分を比べることが増えるということだと思います。このころに、大人までもが友だちと比べるような言葉かけをしたとしたら、子どもたちはどんな風を感じるでしょうか？自分により評価をできずに、落ち込んでしまうかもしれません。

友だちと自分が違うことは当たり前で、比べてしまうことも当たり前のことです。

そんなときにはいつも、過去の自分と今の自分を比べることもしてみしてほしいなと思います。過去の自分と今の自分を比べると、成長しているところは必ずあります。そういう視点を伝えていけるといいなと思います。

高学年のサポートのポイント



高学年は、からだもこころも大きく変化してくるときです。

思春期と言われる時期にさしかかるころでもあります。からだが変わることで、こころも揺れ動きます。反抗したり、甘えてみたりと大人に対する態度もそのときによって違い、大人が大いに戸惑います。「反抗期がなかったらいいのに」という声をときどきお聞きしますが、この時期が子どもたちのこころをぐっと成長させるのだと思います。

このころには、大人の価値観や大人の言うことに疑問を感じ、本当にすべて正しいのか、もしかしたら違うのではないかとさらに疑問を深めるようになります。こうして疑問を持ったり、この部分は大人の言うことが正しいかなと受け入れたりしながら、自分なりの価値観や考えを作っているのだと思います。

乱暴な言葉遣いも、つっけんどんな態度も、成長途中にある自分を大きく見せる鎧のようなものだとは思います。いつか鎧を脱ぐときがくるまで、私たち大人も辛抱が必要なかもしれません。

読書案内



「学校では教えてくれない大切なこと」 シリーズ 旺文社

整理整頓や時間の使い方、ルールやマナー、友だち関係のこと、ネットのルール・・・と、大切だけれど上手に教えるのが難しい部分に、楽しく触れている本だと思います。現在 12 巻出版されており、1冊1テーマになっています。マンガになっているので、本が苦手な子どもも手に取りやすいと思います。

「マイルール 自立のすすめ」 シリーズ 毎日新聞社

毎日小学生新聞に掲載されたものをまとめた本です。主人公のまきっぺがいろんな場面で持った疑問について、子どもができそうな対処や知恵を作者が提案しています。見開き1ページの右側は文章で、左側はマンガで具体的に表現されていて、読みやすいと思います。最初から順番に読まなくても大丈夫です。もくじを見て、子どもに読んでみてほしいなと思うものを読んでもらい、それについて話しをするのもよいと思います。大人もハッとするヒントがあるかもしれません。

「発達って、障害ってなんだろう？」 ミネルヴァ書房

障害のある人もない人もすこやかに安心して過ごすことができる社会になってほしいと私は思っています。しかし残念なことに、少なからず偏見や差別があることを感じています。人は、経験していないもの、目に見えないものについての理解が難しく、誤解が重なった結果、偏見や差別になっているのかもしれませんが。子どもは思春期に入る頃まで大人の価値観に疑問を持たないことが多いことから、私たち大人が正しく理解し、子どもに伝えていくことが大切だと私は考えています。

「いろいろな性、いろいろな生きかた」 シリーズ ポプラ社

LGBTという言葉を知ったことがありますか？

L=レズ（女性同性愛者） G=ゲイ（男性同性愛者） B=バイセクシャル（両性愛者）

T=トランスジェンダー（出生時に診断された性と自認する性の不一致）の人を意味する言葉です。LGBTの日本の割合は7.6%、13人に1人（2015年電通ダイバーシティラボ）とされています。これは、左利きの人やAB型の人と同様の割合になります。

私たち大人が正しい理解をすることで、子どものLGBTが居心地よく過ごせるようにと願っています。この本では、子どもと一緒に理解を深めていくことができると思います。

各種相談窓口

まずは、担任と相談することが一番ですが、その他、学校では、担当教員が専門的に相談する窓口も設けています。担任と一緒に、または、個別に相談に応じます。困ったときは、ご相談ください。

不登校・問題行動、いじめ	生活指導担当
発達相談	特別支援コーディネーター
セクシャル・ハラスメント	セクハラ担当（男性・女性）
健康	養護教諭（保健の先生）
全般	校長・教頭

学校以外の相談窓口

*高石市役所 265-1001

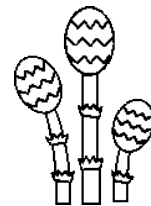
子育て支援課（家庭児童相談）072-275-6476

18才未満の子育ての悩み、家族関係、虐待、養育上困難な生活の悩み
毎週月～金曜日 午前10時～午後4時
市役所受け付けにかかりますので、ご希望の部署をお伝えください。

*ホットライン高石 262-9400

少年に関する問題を電話相談

毎週月、火、木、金曜日 午前9時～午後4時30分



*高石市教育研究センター 262-7005

専門の職員が、カウンセリング等相談に応じます。まず電話などでご予約ください。

*大阪府岸和田子ども家庭センター 072-445-3977

子どもに関するさまざまな相談（不登校・発達の心配・非行・児童虐待）に対応します。

*子どもの人権110番 フリーダイヤル 0120-007-110

（大阪法務局人権擁護部）

毎週月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

*24時間子どもSOSダイヤル0120-0-78310 なやみいおう ←通話料無料

*児童虐待かもと思ったら 189（児童相談所全国共通ダイヤル）

*高石警察署 265-1234

お子さんが不審者に遭った等の時はすぐにこちらへ電話してください。

また、ご近所で空き巣等の犯罪が起こった等の場合もこちらへ。

緊急時は110番

図書室から



読書は、知恵と勇気を与えてくれます。時には、毎日の生活に大きな励みとなることもあります。物語の中には未知の世界が広がり、自分以外の視点で物事を考える体験が想像力を育くみ、他者の気持ちになって考えるきっかけとなるでしょう。読解力は、そこから自然と身につくものです。物語が苦手な人や、物語よりも現実的な本を読みたいときは、図書室の本の半分は、自然科学・社会科学・芸術などノンフィクションの本です。たくさん読んで世界を広げましょう！

図書室のつかいかた

～よむ・かりる・かえす・しらべる～

図書室は、南棟1階、学級園に面した、日当たりのいい場所にあり、とても居心地のいいスペースです。入口では、大きなカエルのぬいぐるみ（名前はピクルス！）が利用者を出迎えてくれます。授業時間以外にも、毎日20分休憩時間に開館しています。

いろいろ読もう

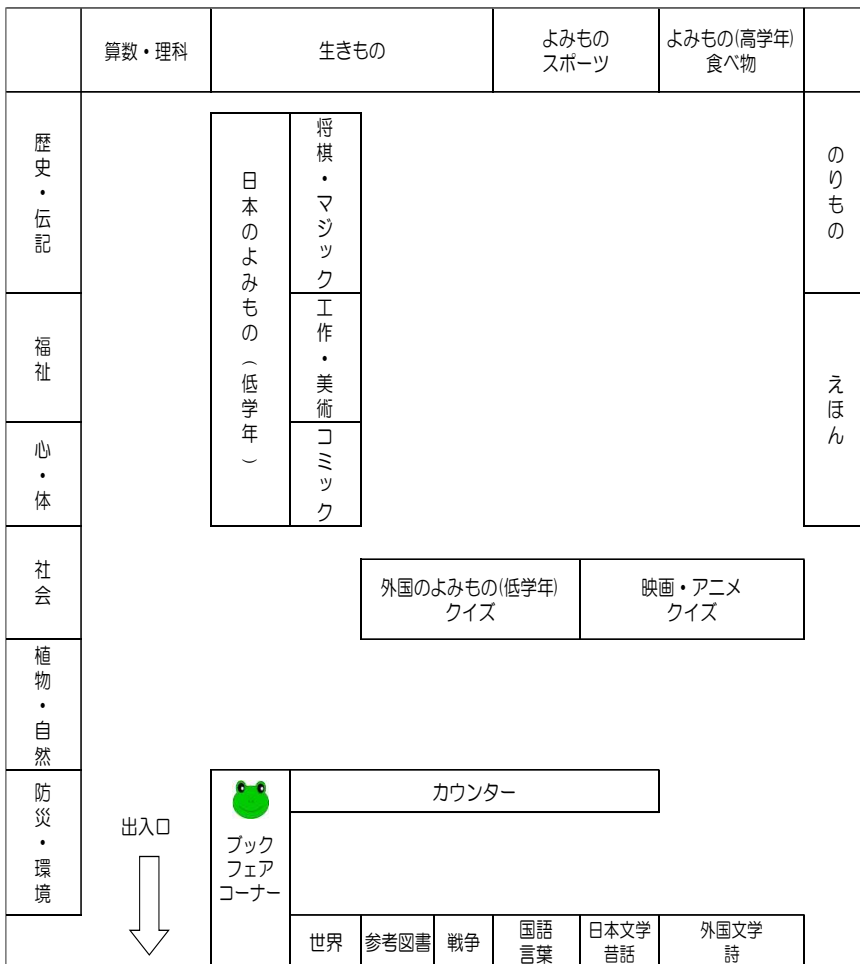
本の中には、多様な世界が広がっています。また、本は、好きな本を紹介しあったり、言葉では伝えにくいことを物語で伝えたり、人と人を結ぶツールにもなります。フィクション・ノンフィクション色々な本があります。掲示している「声のボリューム」「図書室ルール」を守って、みんなで気持ちよく、読みましょう。授業時間の「ひとりよみ」は一人で集中して読む時間です。集中すると気持ちがすっきりします。

本の貸出し・返却について

1人1冊、1週間（夏休み・冬休みは1人2冊）、借りることができます。各自のバーコード（クラスごとにシートがあります）と本のバーコードをチェックしてもらったら、自分でも画面で確認しましょう。返すときは、本のバーコードをチェックしてもらって画面で確認しましょう。

本で調べたいとき

図書室に掲示している「図書室マップ」に、イラスト分類シールごとの本の場所案内があります。主な本の内容はマップの通りです。マップと書架（本棚）のイラスト分類シールを参考に、自分の調べたい本を探しましょう。見つからないときは、先生に相談しましょう。



〈朝の読書タイム〉
週1回
〈家族10分間読書週間〉
各学期1回
〈青少年読書感想文全国コンクール〉
夏休み
などの機会もたくさんあります。
言葉の世界を楽しんでください。



ブックフェアコーナー
季節や単元など時期に合った本を紹介しています。“かくしテーマ”を発見・想像するのも楽しいかも・・・?!)

分類別統計一覧
購入期間: 2016/04/01 ~ 2017/03/31
財源: 全て/全て
所蔵場所: 全て/全て
メディア区分: 全て

分類番号	分類	累計期間前		期間内購入		期間内総額		累計期間後		
		冊数	割合	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額	
0	総計	102	1.5%	343,078	13	31,315	0	116	1.8%	374,593
1	歴史	84	1.3%	98,852	8	5,899	0	90	1.3%	104,751
2	歴史	335	5.0%	558,812	24	30,853	0	359	5.2%	589,665
3	社会科学	300	4.5%	585,120	21	31,831	0	321	4.9%	616,951
4	自然科学	626	12.4%	1,414,283	89	157,733	0	927	13.0%	1,572,016
5	技術・工学	215	3.2%	379,530	18	31,318	0	233	3.3%	410,848
6	産業	137	2.1%	228,628	18	37,810	0	155	2.2%	266,438
7	芸術・美術	489	7.5%	630,770	35	37,876	0	534	7.9%	668,646
8	言語	89	1.5%	142,787	9	10,313	0	108	1.5%	153,100
9	文学	2,459	38.7%	2,498,747	184	145,592	0	2,643	38.5%	2,644,339
0	絵本	1,234	18.5%	1,538,747	44	57,194	0	1,278	17.9%	1,595,941
9	絵文字	24	0.4%	48,079	0	0	0	24	0.3%	48,079
7	点字図書	0	0.1%	18,453	0	0	0	0	0.1%	18,453
2	不詳	3	0.0%	6,460	0	0	0	3	0.0%	6,460
	不詳	354	5.3%	1,900	22	0	0	376	5.3%	1,900
	合計	6,679	100.0%	8,472,910	473	576,706	0	7,152	100.0%	9,049,616

人気図書ランキング
更新日: 2017/05/10

順位	書名	著者名	種別	発行年
1	ドラえもん長年ワルワル一巻の巻・巻の巻	藤子・デジニ(編著)	小学生/児童文学	410/17
2	モラルハッピー一巻アナル! 30911自刊DK	ルナ・ナツシ(編著)	小学生	148/17
3	笑い漫画の分冊雑誌 4 真冬の気持	藤原 洋(編)	児童文学	813/7/0004
4	ドラえもんちやんのまんがことわざ辞典 新編	KADOKAWA	児童文学	388/17
4	絶叫宇宙 視われた宇宙	丸山 隆平(著) 島崎 洋(編)	児童文学	813/17
4	ジュニア歴史科学読本 7	KADOKAWA	児童文学	404/7/0007
4	おもしろ! ま・ま・ま	西条 京子(著)	児童文学	148/17
4	戦国時代のサバイバル	ナカムラ(著) チーム・ガリシア(著)	児童文学	219/17
9	小説家になろう 上巻	神楽 麗(著) 東次 直紀(原案)	児童文学	813/7/0001
9	ズービア	スーザン・フランシス(著) 滝島 孝(訳)	児童文学	813/17
9	デズニーションシティ	エドワード・ホルト(著) 藤原 洋(訳)	児童文学	813/7/0017
9	ジュニア歴史科学読本 6	KADOKAWA	児童文学	404/7/0006
9	ドラえもん 互の国、恋の国、恋えたい国	KADOKAWA	児童文学	328/17
9	笑い漫画の分冊雑誌 5 動物のかけこみ	藤原 洋(編)	児童文学	813/7/0005
9	ドラえもん ちやんのまんが一巻の巻	KADOKAWA	児童文学	813/17

蔵書分類データ など
パソコンソフトで利用者や蔵書データを管理しています。それらを活用して、各学期末、人気のある本発表や、たくさん読んだ人の発表・表彰を行います。貸出し中の本で読みたい本の貸出し予約をすることもできます。学年・月別などの読書傾向や貸出し冊数などもわかります。

☆学校には、たくさんの施設があります。

いくつかの特別教室を紹介します。

家庭科室



理科室



図書室



コンピュータールーム



音楽室



保健室

